

2021年12月23日

各位

太平洋セメント株式会社

台風22号によるフィリピンにおける被害状況について

12月16日から17日早朝にかけてフィリピン中部を襲いました台風22号により、同国内では大きな被害が発生しております。台風により亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

弊社は、連結子会社であるタイヘイヨウセメントフィリピンズ（Taiheiyō Cement Philippines）を通じて、甚大な被害が出たセブ島を中心にセメントの製造・販売事業を行っております。現時点で確認できている同社の被害状況を下記の通りお知らせいたします。

1. 人的被害

これまでに現地の関係会社および協力会社において従業員2名の方がお亡くなりになり、2名の方の行方が分かっておりません。

お亡くなりになられた方に謹んでお悔やみ申し上げますとともに、行方が分からない方の一日も早い発見を願っております。

2. 設備被害状況

操業に直結する被害は確認されていませんが、停電により工場の操業を停止しています。

また、原料受入および製品出荷用の棧橋については一部使用できない状態です。

操業再開時期は、状況を確認・把握の上、検討してまいります。

3. 業績への影響

現時点において、今回の台風被害による当社グループの業績への影響については確認中であり、今後お知らせすべき事象が確認された場合には速やかに開示いたします。

当社は引き続き現地と協力して安否確認を進めるとともに、早期の事業再開、さらには復興に向けた支援にも取り組んでまいります。